



大日本物産圖會

煙草(元帝アリの)の産地
 て我國慶長十年ホレガル人
 持来りて長き(植附)なるを
 初とて培養せざる(因)に
 野の(中)大隅(國)部上
 津武蔵の(我)父丹波山(上)
 卷の小(芥)草より出(す)物(を)
 上等(と)以(て)草(を)作(す)く
 以(て)採(り)の(後)虫(の)付(き)止(ま)す
 成(長)乃(時)に(却)て虫(の)付(き)止(ま)す
 毎(朝)ま(と)こ(と)こ(と)其(を)晒(す)く



大日本物産圖會

八九月(頃)種(を)下(し)三月(頃)至
 て(移)種(を)八月(頃)葉(を)薄(く)する
 小(苗)ひ(て)根(を)近(く)葉(を)三(枚)
 摘(り)これ(を)元(葉)と(し)中(品)
 たり(後)中(葉)と(し)上(品)と(し)
 此(れ)と(中)葉(と)の(以)て(上)品(と)
 残(り)枝(葉)と(枝)と(と)り(と)り
 陰(乾)せ(し)め(り)の(下)品(を)取(り)
 つ(と)り(と)り(葉)を(補)へ(て)薄(く)
 紙(を)黄(色)に(変)え(り)と(度)止(ま)り
 て(三)葉(を)晒(す)か(り)又(日)を(晒)
 夜(の)よ(り)後(を)晒(す)く

大日本物産図會 大隈国煙草培養之図・摂津国伊丹酒造之図

文庫10-8323-1

